



総会 御案内

郷里の人と友達とみんなで
楽しく語りましょう

期日 平成 8 年 6 月 30 日 (日) 午後一時
会場 東京新潟県人会館

新緑薫るさわやかな季節となりました。

皆様には御健祥にお過ごしのこととお喜び申し上げます。
本年の総会(第37回)は、昨年と異なり県人会館で開催致します。
故郷の方々にも、御案内してあります。お友達を誘いあって、ご参加ください。
御来会をお待ちしております。

記

一、日時 平成 8 年 6 月 30 日 (日) 午後一時(正午より受付)
二、会場 東京新潟県人会館(台東区上野 1丁目 13-6)

營団地下鉄「湯島」二分(千代田線)

JR「御徒町」七分

「上野広小路」七分(銀座線)

一、会費 男性 六〇〇〇円 女性 五〇〇〇円
お願い 返信は 6 月 20 日までに届くようお願い致します。

会費の納入の お願い

51号、52号で値上げをお願い致しましたところ、主旨を御理解頂き、有り難う御座いました。お陰様で会の財政状態がよくなっています。

も好転に向かいつつあります。
尚、未だ納入されていない
い会員の皆様の払い込みを宜しくお願い申し上げます。

会の動き
新年会 1月 28 日
県人会館にて。二面参照。

常任役員会 2月 12 日
一、東京片貝会新設
一、じょんのび会の件

佐藤量八さんへ感謝状贈呈。
永年会報発行と励ます会に御尽力を感謝して、記念品と感謝状を三月一日にお渡し致しました。(新年会にお渡しする予定でしたが御欠け致しました。)

会員通信
立志会(21年卒)
関東地区有志の旅。伊香保温泉 25名出席。片貝 4名。
じょんのび会の件

新野さん(芳泉)の作品
初通話せし
故郷の兄今は亡く
一周忌偲び語りて
夜半の雪

「お知らせと会員近況」

「お聞かせ下さい」

アンケート結果

本年の新年会で、「お聞かせ下さい」アンケートをお願い致しました。役員会で集計を行いましたが、「若い会員の参加」と「母校を励ます会の継続」に、大勢の方の賛同を頂きました。今後、役員一同、会員の皆様と更に御相談を行ながら、会の前進を図りました。今後決意しております。

アンケート結果

一、東京片貝会に対する要望
(1)新しい若い会員の参加 20 通

(2)会員のサークルや特技の紹介 2 通

(3)余り急激な変化をせず、
継続をお願いしたい。 2 通

(4)今まで通りで良い。 11 通

一、お聞かせください。
(新年会アンケート) 集計
一面参照。

席のため
じょんのび会 4月 12 日 13 日
箱根強羅 三面参照

会員通信
立志会(21年卒)
関東地区有志の旅。伊香保温泉 25名出席。片貝 4名。
じょんのび会の件

新野さん(芳泉)の作品
初通話せし
故郷の兄今は亡く
一周忌偲び語りて
夜半の雪

二、母校を励ます会

現在の活動は (1) 小学校、中学校に図書費各 10 万ずつ贈呈。 (2) 講演会を一回／年行っています。その他ありますたら、

続して下さい 33 通

(1) 繼続して下さい 33 通

(2) 片貝中学校生徒代表を片貝会にお呼びして意見発表して頂いたら 1 通

(3) スポーツ等には援助しない 1 通

(4) 片貝中学校生徒代表を片貝会にお呼びして意見発表して頂いたら 1 通

(5) お送り先は、新野次郎さん

〒343 越谷市袋山一〇七五ノ四

へお願い致します。

選者は、永年この道で御活躍の 相崎勇次さん(昭2年卒)に、尚補佐役として、新野次郎さん(昭21年卒)にお願い致しましたので多数の御参加をお待ちしています。

お送り先は、新野次郎さん

〒343 越谷市袋山一〇七五ノ四

へお願い致します。

相崎さん(雪車)の作品

なかなかに暮れぬ夜空や

花火まつり

旅を提案させて頂きました。

今回は箱根強羅温泉の旅

を計画し、4月 12・13 日

名の参加者で盛況でした。

(詳細 三面)

長らく続いた奥湯河原花見の旅は、近年参加者が少なくなりましたので一時中止として、のんびり一泊の旅を提案させて頂きました。

今回は箱根強羅温泉の旅

を計画し、4月 12・13 日

名の参加者で盛況でした。

(詳細 三面)

花火あげて生國は

命ありていま古里の花火かな

相崎さん(雪車)の作品
なかなかに暮れぬ夜空や
花火まつり

命ありていま古里の花火かな

花火あげて生國は

命ありていま古里の花火かな

花火あげて生國は

命ありていま古里の花火かな

花火あげて生國は

命ありていま古里の花火かな

花火あげて生國は

命ありていま古里の花火かな

花火あげて生國は

命ありていま古里の花火かな

花火あげて生國は

命ありていま古里の花火かな

東京片貝会俳壇新設
俳句愛好者の作品を募集して、会報及び総会や新年会の会場に発表したいと思います。特に故郷片貝に関した作品を思っています。



高野 賢馬
(昭和 21 年～ 30 年)
晴郎 神林 勝夫
江澤 キヨ 星 上田 美子 中島 ヨシ とう
岩井 智恵子 山田 チエ 小宮 八重 松下 利夫 小宮 幸男 青木 富代 豊治
原俊 俊 上田 美子 中島 ヨシ とう
勝又 功前会長の乾杯で、懇親会となつた。宴は忍足良子

報告された。
勝又功前会長の乾杯で、懇親会となつた。宴は忍足良子

雪の新潟には申し訳ないような快晴の中、新年会は大塚順一氏の司会、黒崎正氏による開会の辞で盛大に開催された。阿部会長の挨拶では、旧年は大きな悲しいニュースが多くあつたが、本年は明るい年であるように願い、頑張りたいとの抱負が語られた。佐藤量八氏へ感謝状贈呈が予定されていたが、御欠席のために、後日お渡しすることが

多くあつたが、本年は明るい年であるように願い、頑張りたいとの抱負が語られた。佐藤量八氏へ感謝状贈呈が予定されていたが、御欠席のために、後日お渡しすることが

新年会

県人会館で盛大に開催

平成 8 年 1 月 28 日
東京新潟県人会館

さんの素晴らしい踊や、山賀

豊司さんの格調高い民謡により一段と盛り上がつた。

県人会館は故郷の匂いもあり、有志によるシャギリも演じられた。

その後、皆でキヤリを歌い花火も上がりそうな雰囲気

中で、相崎勇次氏による万歳三唱、小野塙茂氏の閉会の締くりがなされた。再開を誓つて新年会は終了した。

その後、皆でキヤリを歌い花火も上がりそうな雰囲気

中で、相崎勇次氏による万歳三唱、小野塙茂氏の閉会の締

くりがなされた。再開を誓つて新年会は終了した。

会員短信
酒井ミヨ (昭 2)
老人会の新年会と重なり欠席させて頂きます。皆様の健康をお祈りいたします。
友田勇四郎 (昭 2)
老人会の新年会があります。
やむを得ない所用のため欠席させて頂きます。御盛会祈

あげます。
芝三四司 (昭 8)
御盛会を祈念いたします。
三井ミヨ (昭 10 年)
いつもお骨折りご苦労様。
大塚文男 (昭 10 年)
ご案内有難う御座います。

廣川久美子 (昭 12)
片貝佐藤家の件では皆様からも大変お心を掛けて頂きました。
佐藤敏雄 (昭 18 年)
本年も宜しくお願ひします。

城所テル (昭 18 年)
会報楽しく拝見させて頂いています。

中野みちよ (昭 16)
病める人がおり欠席させて

頂きます。
山口俊男 安達弘 喜原三代治
安達和三 新野次朗 阿部修次
相沢キミ 山岸慶昭 黒崎正
大塚順一 佐藤孝二 相崎達一
忍足良子 小宮トエ 小野塙茂
中村恵美子 本田文男 安達和司
横尾ミチエ 新澤須美 鈴木みさを
本田善一 佐藤祐一 黒崎勝
小林信子 芝満男 藤塙悟
小宮善興 吉井信三 安達弘
西山和子 阿部修次 新野次朗
小林信子 大塚文男 酒井江澤キヨ
安達和司 (清酒も頂きました。)

黒崎音吉 (昭 13)
都銃剣道連盟の会合と重複しましたので欠席いたしました。

川村朝子 (昭 14 年)
佐藤敏雄 (昭 18 年)
本年も宜しくお願ひします。

氣田登美 (昭 19 年)
会の益々のご発展をお祈り

黒崎音吉 (昭 13)
都銃剣道連盟の会合と重複しましたので欠席いたしました。

三重堀清 (昭 20 年)
建前があります。次回は是非。

久賀友作 (昭 28 年)
致します。

御多幸をお祈り申し上げます。皆様に宜しく。
金沢への出張と重なり欠席させて頂きます。皆様に宜しくお伝え下さい。

早く元気になつて
体調が悪く、出席できないとの便りも頂きました。

黒崎熊太郎 (大 13) 安達宗吾 (大 13) 相崎善次郎 (昭 5) 和田豊次 (昭 12) 清水松次 (昭 17) 斎藤カウ (昭 18) 佐藤道雄 (昭和 18) 浅田猛 (昭 18) 浅田栄三 (昭 19) 藤塙真澄 (昭 21) 石上敏夫 (昭 24)

中野みちよ (昭 16)
法要のため欠席します。

山口吉五郎 (昭 15)
法要のため欠席します。

城所テル (昭 18 年)
会報楽しく拝見させて頂いています。

佐藤敏雄 (昭 18 年)
本年も宜しくお願ひします。

東京片貝会・会計報告

(自平成 7.4.1 至平成 8.3.31)

収入総額	¥2,028,063	支出総額	2,028,063
前年度繰越	594,050	総会費	497,760
(別途積立	400,000	ターミナル払	462,660
繰越金	194,050	お車代	20,000
年会費	561,000	お土産	15,100
総会々費(54名)	308,000	新年会費	411,101
新年会々費(64名)	367,000	役員会費	18,564
祝儀・寄附	152,500	印刷費	24,308
雜収入	45,513	通信費	209,450
上記の通り報告いたします。		事務費	18,064
平成 8 年 3 月 31 日		会報費	183,400
会計 新野次郎	(51号・52号)		
〃 相崎達一		交通費	12,370
〃 吉井信三		雜費	9,430
上記は適正であることを認めます。		振替手数料	14,820
会計監査 吉原三代治	(別途積立金	次年度繰越	628,796
〃 佐藤孝二	郵便振替		
	現金		
			200,000
			408,056
			20,740

第一回じょんのび会

箱根、強羅でじょんのび

四月十二、十三日

母校を励ます会

報告

母校を励ます会
基金協力者名

前日春の雪が降ったと言う
箱根は、天気は良かったが大
変寒かった。登山電車の強羅
よりぶらぶら。途中今回お世
話願つた山口三郎さん（五年
卒）のすばらしい環境の立派

なお宅にお寄りしてから宿泊
の『まい莊』に向かつた。

ゆったりと温泉につかって
から、常任役員会を開き、後
に楽しい夕食会に入った。歌
に話しに時の経つのも忘れ盛
り上がつた。

翌日は、山口さんの御案内
で宮城野に入り、早川堤の桜
を見る予定でしたが、例年は
丁度咲く花も蕾でしたので、
薬湯風呂につかり、又々昼の
宴も盛り上りました。

三時半、山口さんにお別れ
してロマンスカーで帰途につ
いた。

宿良し、風呂良し、天気良
し費用が安くて更に良し、参
加者全員心から、じょんのび
でした。

心暖まる御案内を頂きまし
て、山口さん有難う御座いま
した。
次回は『じょんのび会』へ
もつと多数の御参加を願つて
居ります。



転居、表示変更	
黒崎敬五郎(昭6)	横浜市金沢区富岡西7-8-1 TEL 045-774-9834
上田益美(昭19)	八王子市長沼町1246-1 長沼第2。11号棟5003
庄司とう(昭19)	八王子市長沼町1246-1 長沼第2。11号棟5006
小高良子(昭21)	千葉県長生郡陸沢町上市場3201-15 TEL 0475-44-2390
品田三郎(昭23)	東京都大田区西鎌田4-30-13 TEL 03-3751-4540

今回の基金に御強力頂いた
会員は77名。本当に有難う御
座居ました。

今回の総会にも、第14回目
の図書費（小、中学校各10万
相当）が送られる予定です。
また、秋の講演会は、四之町
出身、昭和32卒
木下伸氏（旧姓溝手）
共同印刷（株）御勤務
の講演を予定しております。

昭 21 ～ 30	川村 朝子	大塚 勇次	佐藤 正雄	佐藤 和三	横山 廣弥	酒井 功	大正 佐藤 正雄	佐藤 和三	横山 廣足	吉原 栄
（	木下 伸氏（旧姓溝手）	佐藤 修司	岩片 智恵子	大塚 文男	長野 チイ	山口 三郎	丸山 廣弥	山口 三郎	丸山 廣弥	吉原 栄
（	共同印刷（株）御勤務	岩片 智恵子	大塚 文男	大塚 文男	佐藤 彦一	佐藤 勝又	酒井 功	佐藤 和三	佐藤 裕一	新沢 須美
（	の講演を予定しております。	大塚 文男	佐藤 彦一	佐藤 勝又	佐藤 忠夫	佐藤 勝又	酒井 功	佐藤 和三	佐藤 裕一	安達 和三
（		佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	酒井 功	佐藤 和三	佐藤 裕一	安達 和三
（		佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	酒井 功	佐藤 和三	佐藤 裕一	安達 和三
（		佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	酒井 功	佐藤 和三	佐藤 裕一	安達 和三
（		佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	酒井 功	佐藤 和三	佐藤 裕一	安達 和三
（		佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	佐藤 忠夫	酒井 功	佐藤 和三	佐藤 裕一	安達 和三

母校を励ます会・会計報告

(自平成7.5.31 至平成8.3.31)

収入	269,457	支出	235,391
基金(102名)	264,500	寄贈図書	200,000
利息	4,957	講演会	20,000
		会費	15,000
		通費	288
		事務費	103

通算会計(昭和58.5.1～平成8.3.31)

収入	4,164,824	支出	3,083,075
基金(延1,254名)	3,869,200	寄贈図書(13回)	2,800,000
	35,000	講演会(14回)	150,000
利息	260,624	会報補助	35,000
現在高	1,081,749	印刷・郵券	82,684
フリショウ債券	570,000	交渉事務	15,000
買入予金	5,161	通務費	288
定期貯金	200,000	事務費	103
郵便貯金	306,588	雑	

上記の通り報告いたします。
平成8年3月31日会計
会計監査
会計
会計
新野次朗
吉原三代治
佐藤孝二
新野次朗
吉原三代治
佐藤孝二上記は適正であることを認めます。
会計監査
会計
会計
新野次朗
吉原三代治
佐藤孝二

母校へ 各方面から贈り物	
小、中学校は昨年度も各方 面から、母校を思う温かい寄 附金などを受けた。	本橋 榮子 渡辺 信夫 天野八重子
小学校は祭りの厄年同級会 J A片貝町、講演会の寄附金 バザー売上げ金などで、スノ モービルを購入。東京片貝 会の図書費では、21世紀こど も百科大図鑑を購入。	司馬 雅子 藤塚 悟 諸我 時夫 吉井 信三 大塚 功徳
中学校はアンブ、テレビ、 デッキを購入、東京片貝会の 図書費では、毎年、美術全集 を買い足すことにしている。	本橋 榮子 渡辺 信夫 天野八重子
	本橋 榮子 渡辺 信夫 天野八重子

二之町の佐藤佐平治家跡地
は、市が今年一月土地と建物
を約四千六百万で購入した。
今後は都市公園として町民の間
でも色々と検討されている。
さて、佐藤家は金融業と酒
造業を営み、慈善事業にも心
血を注いだことで有名である。
特に酒造業は屋号伊丹屋と
して、天保年間には千石を越
える酒造米高を記録してい
る。これは全国に君臨する伊
丹・灘の業者にも匹敵する規
模であった。製造は灘や伊丹
から酒造職人を招き、年間延
五、六千人の一大組織をもつ
て生産が展開された。

佐藤家では薬酒でも有名で
ある。この薬酒を、文化八年
(一八一〇) 江戸日本橋二丁
目に八十両を投じて出店を出
し販売している。江戸市中の
中心であり、現在の日本橋高
島屋辺りと思われる。越後の
雪深い僻村から江戸へ乗り込
む誠に意氣盛んなものであつ
た。また蝦夷松前(函館付近)
にも出荷していた。

我々も先人を見習い、事業、
業務の発展とボランティア活動
も合わせ頑張りたいものです。

佐藤家 江戸出店の話

ふるさと・は・今

7年12月から
8年5月まで

母校近況

小学校

阿部勇樹君頑張る 12・10

阿部君は相撲で活躍しているが、全国から強豪20人のみが参加できる全日本小学生相撲優勝大会で一回戦突破、二回戦では破れたが、今年は六年生になり大いに期待される

文大臣賞受賞を祝う会 3・23

昨年11月、学校保健の普及と向上に成果を上げた事により文部大臣賞を受けたが、その受賞を祝う会が開催された。同賞は2回目、朝日新聞

アーチー文部大臣賞を受けていた。そこやか賞を2回など数多くの賞を受けている。

中学校

近県中学校バレー・ボーリ大会
片中奮闘 12・9

片貝町体育協会主催の本大会は県外一都六県から32チームが参加。1日目はリーグ戦2位の成績を上げた。

中越地区親善バスケット大会
準優勝遂げる 1・21

新人戦で上位の11チームを招待し、12チームで開催された強豪チームの中、健闘し2位となつた。伝統的に強いバスケを更に強化しようと片貝体協が主催しているもので、町民の期待も大きい。

阪神大震災一時疎開の子供達

震災直後に片貝に二名の小学生が一時疎開してきたが、元気でくらしている。町裏の五十嵐さんを頼り、お孫さん二人が神戸市灘区から一月から三月まで転校してきた。五月に千葉県へ移転し、元気に通学しているそうです。

白寿のお祝い

小千谷市から白寿のお祝いが二ノ町の松井周一さん(明治31年1月3日生れ99才)鴻ノ巣町の小比田スマさん(明治31年6月10日生れ99才)へ

贈られた。市の長者番付としては、松井さんは8番目、小比田さんは11番目である。

恩師中沢先生の出版記念会

2・25

中沢邦造・元片貝中学校教諭の「国交に酔う出版記念兼恩師中沢先生」とい出を語る会」が、教え子の新辰巳会立志会、陽光会、十五晉会、永遠会が協力して、JA片貝町大ホールで開催された。

収集量もダントツの一番である。

おわらい「吉本印のり絵巻せんべいでんねん!」

片貝町の新野製菓(株)が

先頃開発したアイディアせんべい「のり絵巻」を、喜劇界の有名タレントを抱えている吉本興業(株)が、キャラクターなどの図柄を自由にプリントできることである。

駐在さん替わる

片貝公民館長に吉原さん
公館長に新しく吉原幸至さん(65才、稻場)が就いた。

元教諭で平成三年三月片貝小学校々長を最後に定年退職した。「福祉の時代でもあるので、子供、高齢者の要望に応えられる公民館を目指したい」と抱負。前任、黒崎力男さん御苦勞様でした。

春の人事

片貝公民館長に吉原さん

公館長に新しく吉原幸至さん(65才、稻場)が就いた。

元教諭で平成三年三月片貝小

学校々長を最後に定年退職し

た。「福祉の時代でもあるの

で、子供、高齢者の要望に応

えられる公民館を目指した

い」と抱負。前任、黒崎力男

さん御苦勞様でした。

片貝郷土史研究会

研究会は総会を開き、吉原幸至さんが「長岡街道について」を発表した。吉原さんは元教諭で長岡市編さんに参画し、街道部門を担当した。長岡街道は長岡から柏崎までの約39キロのこと、江戸時代から戊辰戦争までの歴史を発表された。

ガレージセール人気

リサイクル片貝 3・3

ゴミ減量化と資源再利用を目的に活動を展開している

「リサイクル片貝」は、片貝公民館二階でガレージセール(不用品交換会)を実施した。

売り上げは三万八千円余り。

また、回収品のリサイクルへの関心も高く、小千谷市の登録グループも多く、年間

売上高も年々伸びている。

「雪庵忌」が有志の人達で実施された。生前の号を「雪庵」と称され、毎日に開催となつた。親交のあつた14名が集まり、「良寛の心の歌」の学習、懇親会と思い出話に花を咲かせた。

良寛や禪の研究で有名だった故・浅田壯太郎さんを偲ぶ「雪庵忌」が有志の人達で実施された。生前の号を「雪庵」と称され、命日に開催となつた。親交のあつた14名が集まり、「良寛の心の歌」の学習、懇親会と思い出話に花を咲かせた。

浅田先生を偲ぶ

4・27

良寛や禪の研究で有名だった故・浅田壯太郎さんを偲ぶ

「雪庵忌」が有志の人達で実施された。生前の号を「雪庵」と称され、命日に開催となつた。親交のあつた14名が集まり、「良寛の心の歌」の学習、懇親会と思い出話に花を咲かせた。



第20回おぢや風船一揆 2・24



白と光の祭典は西中原会場で主役の熱気球が全国から42機参加して開催された。片貝からは気球クラブ、「舞夢」

「KOBaC」、「ウインズカイ小千谷」が参加し、実行委員会にも多くの人が名を連ねていた。

春季大祭にぎわう
浅原神社

著書は古稀を記念して出版されたもので、世界各國の人々と日本の教育者としての交流と親善が多く経験と共に著されている。会場は当時見物も兼ねて、大勢の参拝者が大勢で開催された。境内の桜も咲き始め、ボンボリの中での夜桜見物も兼ねて、大勢の参拝者が大勢で賑わった。ステージでは、37年間の縮めで、完璧でした。故郷は良いものです。

(小宮)